

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
②事業所名
③事業所名

実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地
所在地
所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間 ○ h	月・時間数											
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目
1 必 須 業 務	(1)製織工程作業 ①始動・停止作業 ②繰ぎ・糸切れ処理作業 ③切削・運搬作業 ④機台の見回り作業	新東株 宿京式 工織会 場布社	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
2 必 須 業 務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周辺の安全確認作業(※) ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用確認と安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
3 関 連 業 務	①準備工程作業、仕上工程作業 ②ガス運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④棧台清掃作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
4 周 辺 業 務	①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具工具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
5 関 連 ・ 周 辺 業 務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行なう場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	○ h			△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	工場長:国際太郎(25年)														
	合 計 時 間		○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h	○h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2.化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリエステル、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.パラチーズ・コーニチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有紗式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパー・シャトル(プロジェクタイル)式 5.ウォータージェット式 ②器具工具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計、濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスロール	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3.混交織織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(2) 第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○
 所在地
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間 ○ h	月・時間数												
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目	
1 必 須 業 務	(1)製織工程作業 ①始動・停止作業 ②継ぎ・糸切れ処理作業 ③切削・運搬作業 ④機台の見回り作業	新東株 宿京式 工織会 場布社	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
2 必 須 業 務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周辺の安全確認作業(※) ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用確認と安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
3 関 連 業 務	①準備工程作業、仕上工程作業 ②ガス運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④棧台清掃作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
4 周 辺 業 務	①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具工具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
5 関 連 ・ 周 辺 業 務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行なう場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
	合 計 時 間		○h													

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2.化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリエステル、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.パラチーズ・コーニチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有籽式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパー・シャトル(プロジェクト式) 5.ウォータージェット式 ②器具工具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計、濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスロール	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3.混交織織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	

(3) 第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社東京織布 新宿工場
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿○-○○-○○
 所在地
 所在地

技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)		事業所	合計時間 ○ h	月・時間数												
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目	
1 必 須 業 務	(1)製織工程作業 ①始動・停止作業 ②継ぎ・糸切れ処理作業 ③切削・運搬作業 ④機台の見回り作業	新東株 宿京式 工織会 場布社	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
2 必 須 業 務	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②作業開始前の安全装置等の点検作業 ③織布運転職種に必要な整理整頓作業 ④織布運転職種の作業用機械及び周辺の安全確認作業(※) ⑤保護具の着用と服装の安全点検作業 ⑥安全装置の使用確認と安全作業 ⑦労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑧異常時の応急措置を修得するための作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
3 関 連 業 務	①準備工程作業、仕上工程作業 ②ガス運搬作業 ③クロスロール運搬作業 ④棧台清掃作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
4 周 辺 業 務	①作業区分管理作業 ②製品区分管理作業 ③器具工具の管理作業 ④糸、ビーム、資材(糊剤等)の搬送作業 ⑤製品の搬送作業	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
5 関 連 ・ 周 辺 業 務	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行なう場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ	同上	○ h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	工場長:国際太郎(25年)															
	合 計 時 間		○h													

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より修了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	①共通素材(材料) 1.天然繊維 1.植物繊維(綿、麻等) 2.動物繊維(毛、絹) 2.化学繊維 1.再生繊維(レーヨン、ポリエステル、キュプラ) 2.半合成繊維(アセテート等) 3.合成繊維(ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3)繊維長による分類 1.紡績糸(スパン糸) 2.フィラメント糸(長繊維糸)	②製織工程作業の中間素材(パッケージ) 1.織機ビーム(経糸) 2.パラチーズ・コーニチーズ(緯糸)
使用する機械、器具等	①製織工程作業 織機(織入方式) 1.有籽式 2.エアジェット式 3.レピア式 4.グリッパー・シャトル(プロジェクト式) 5.ウォータージェット式 ②器具工具等 1.各種器具等 空調機械等 ハサミ、経通し、糊液の粘度計、濃度計、ビーム運搬車、クロスロール運搬車、台車、デンシメータ(織物密度測定器)、ルーペ、巻尺、ニッパ、金櫛、空調機械等 2.各機械の部品及び付属品等 リード、ヘルド、ドロッパー、ビーム、クロスロール	
製品等の例	①製品の種類(織物の種類) 1.天然繊維織物(綿、毛、麻、絹) 2.化学繊維織物(レーヨン、キュプラ、アセテート、ナイロン、ポリエチレン、アクリル等) 3.混交織織物 4.短繊維織物 5.長繊維織物	②織物の用途別 1.衣料用 2.産業資材用 ③製織工程作業段階での製品(中間製品)・パッケージ 1.織物(クロスロール)
指導体制	指導員名 国際 太郎 免許・資格等 1.織機調整科職業訓練指導員免許 2.織布科職業訓練指導員免許 3.安全管理者	